

# 双ヶ丘中だより



京都市立双ヶ丘中学校 2/28 第18号 文責 上田

学校教育目標 「探究心を持って未来を創造し、心豊かにたくましく生き抜く生徒の育成」

## 令和4年度も残り1ヶ月

今年度後半は、新型コロナウイルス感染の影響が少しずつ緩和されてきましたが、前半は教育活動も制限があり、生徒たちにとっては厳しかった令和4年度ですが、残すところあとひと月となりました。5月からは新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げられることから、令和5年度はコロナ前の教育活動に少しずつ戻していくのではないかと思っています。このような状況で、生徒たちは今年度の締めくくりとして学年末テストも終了し、それぞれのまとめの時期になっています。

3月に入り3年生は進路実現に向け、公立中期選抜が迫ってきました。受検する人は、まだ少し緊張していると思いますが、今までやってきたことをもう一度見直し、自分の力が100%出せるように準備をお願いします。受検が終了すれば15日の卒業式に向け、中学校生活の締めくくりをしっかりとお願いします。

1・2年生は3年生を送る会の準備が進んでいます。まだ全員がそろっての行事はできませんが、3年生に感謝の気持ちが伝わるよう、各学年工夫を凝らした取組を進めています。3年生を送る会の準備と1年間のまとめと合わせて、学年が1つ上の準備をし、20日の修了式が迎えられるようにお願ひします。

## 「生きる力を育む歯・口の健康づくり」研究推進の報告

令和3・4年度の2年間、日本学校歯科医会より「生きる力を育む歯・口の健康づくり推進事業」の指定を受け、テーマを「健康な生活を実践するために、主体的に自らの健康管理・改善に取り組む生徒の育成」として研究を進めてきました。本日2月28日に研究報告会を開催し、研究の取組、成果や課題を報告させていただきました。コロナ禍の状況で当初計画をしていた取組を変更しながらの研究にはなりましたが、むし歯や歯周病のリスクを理解し、そのための対策として歯みがきの重要性を再確認した生徒も多くみられました。しかし、意識づけはできましたが、主体的に実際の行動につなげることが今後の課題として、継続して研究を進めていきたいと考えております。ご家庭においても、歯みがきをきっかけとして、様々な健康に対し意識して生活を実践していくようにご協力をお願ひいたします。

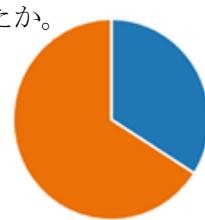
\*「むし歯」や「歯周病」のリスクについて理解できましたか。

- はい 88%
- いいえ 12%



\*歯ブラシや歯磨き粉など、歯みがきに使用するグッズの見直しをしましたか。

- はい 33%
- いいえ 67%



※研究報告の資料は、学校ホームページにも掲載します。ご覧ください。

## 「卒業式」に向けてのお願い

卒業式におけるマスク着用について、先日ご案内の通り文部科学省からの通知を受け、京都市教育委員会より、卒業式におけるマスク着用の考え方方が示されました。

- ・生徒及び教職員は、式典全体を通じてマスクを着用せず出席することを基本とします。  
(国歌・校歌等歌う際は、マスク着用をお願いします。)
- ・来賓・保護者の皆様は、マスク着用にご協力ををお願いします。  
(なお保護者の出席につきましては、本校は会場の関係で1家庭2名まででお願いいたします。)  
ご理解・ご協力をよろしくお願ひいたします。

(裏面に3月の行事予定をのせております。ご覧ください。) \*コロナの状況により、変更する場合があります。